

【講演者】



陳 亮全
台湾国家災害防救
科技中心センター主任



大平 悦子
新潟県魚沼市長



市原 健一
茨城県つくば市長



佐藤 義興
熊本県阿蘇市長

昨夏、日本各地で発生したゲリラ豪雨や竜巻に象徴されるように、気候変動の結果として、これまでに経験したことのないような激甚気象災害が、私たちの街を繰り返し襲っており、地球温暖化やヒートアイランド現象がさらに深刻化する現状の中、激甚気象災害の発生は、強度・頻度ともに今後ますます増加することが懸念されている。

昨今の激甚気象災害は、極めて局所的かつ短時間に発生することが多いため、その予測が困難であるだけでなく、過去の経験に基づいた未然防止策を講じることが非常に難しいといった特徴がある。したがって、従来のようなハード整備に頼った対処をするには、自ずと限界が生じている。

また、未然防止ばかりでなく、一定程度の災害の発生を見越した、ソフト面をも含めた対応が必要となり、災害に見舞われても壊れない“しなやかで力強いまち”をどのようにしてつくりあげることが問われている。

本シンポジウムは、このような問題意識の下、気象災害とまちづくりにかかわる専門家や激甚気象災害を経験した自治体等に話題提供をいただきながら、気候変動に対応した災害に強いまちづくりのあり方について考えることを目的として開催するものである。

■開催日時：平成 26 年 2 月 14 日（金） 午後1時～5時

■会 場：全国都市会館 2階 大ホール

■定 員：300 名

■参加費：無料（予約申込制・受付は先着順）

■プログラム

午後 12：30	開 場	
13：00 ～ 13：05	開会挨拶	森 民夫 全国市長会 会長
13：05 ～ 13：10	開会挨拶	後藤 春彦 日本都市計画学会 会長
13：10 ～ 13：40	基調講演	「しなやかで力強いまちづくり」 陳 亮全 台湾国家災害防救科技中心センター主任
13：40 ～ 14：05	市長講演	大平 悦子 新潟県 魚沼市長
14：05 ～ 14：30	市長講演	市原 健一 茨城県 つくば市長
14：30 ～ 14：55	市長講演	佐藤 義興 熊本県 阿蘇市長
14：55 ～ 15：10	休 憩	
15：10 ～ 16：45	パネル討論	「しなやかで力強いまちづくり」 司 会 杉浦 榮 日本都市計画学会 理事 パネラー 大平 悦子 新潟県 魚沼市長 市原 健一 茨城県 つくば市長 佐藤 義興 熊本県 阿蘇市長 上原 正裕 (公財)兵庫県住宅建築総合センター 姥浦 道生 東北大学大学院 准教授
16：45 ～ 16：55	総 括	杉浦 榮 日本都市計画学会 理事
16：55 ～ 17：00	閉会挨拶	竹内 直文 日本都市計画学会 副会長